

指定管理者モニタリングシート（平成30年度中間期分）

施設の名 称	富里市こども館（葉山キッズ・ランド）
施設の設置目的	児童福祉法（昭和22年法律第67号）に基づく児童の健全育成及び子育て支援の推進を図る。
施設の概要	【所在地】 富里市御料 923 番地 1 【構造】 木造平屋建て 敷地面積 1,079.78 m ² 建築面積 501.53 m ² 延床面積 447.86 m ²
施設所管課	健康福祉部子育て支援課
指定管理者	株式会社 明日香
指定期間	平成29年4月1日から平成32年3月31日
指定管理業務	(1) 子育て支援センター事業 (2) 一時保育事業 (3) 放課後児童健全育成事業 (4) 各事業の利用許可及び利用料徴収に関すること (5) 子育て支援に関する独自事業を行うこと (6) こども館の施設管理に関すること

■実績

①開館日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29	24	24	26	25	26	24	25	24	22	23	23	26	292
H30	24	24	26	25	26	23							148
H31													

②利用者数(子育て支援センター事業)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29	841	1,176	1,403	1,399	1,339	1,586	1,561	1,375	1,116	1,018	1,182	1,494	15,490
H30	1,238	1,375	1,449	1,424	1,317	1,209							8,012
H31													

■評価項目評価基準

評価	評価基準
S（優良）	協定書等の基準を遵守し、その水準を上回る内容である
A（良好）	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿う内容である
B（課題あり）	協定書等の基準を遵守しているが、一部に課題がある
C（要改善）	協定書等の基準が満たされておらず、改善が必要である

1 業務の履行状況の確認

① 事業及び業務の履行状況

評価項目	指定管理者	施設所管課	
	自己評価	評価	特記事項
1. 協定書等で定める開館日，開館時間が遵守されているか	A	A	
2. 利用申請・許可，利用料金等の徴収，減免の取り扱いが適正か	A	A	
3. 施設の利用状況（利用者数，利用率等）は適切な水準か	A	A	
4. 協定書等で定めた職員配置となっているか	A	A	
5. 配置されている職員は必要な資格を有しているか	A	A	
6. 適正な雇用・労働条件が確保されているか	A	A	
7. 緊急時の体制整備がされ，職員に周知徹底されているか	A	A	
8. 緊急連絡網や危機管理マニュアルは，最新の状態に保たれているか	A	A	
9. 避難誘導訓練等は実施されているか	S	S	
10. 協定書等で定めた保険に加入しているか	A	A	
11. 苦情対応に関する体制が整備され，職員に周知徹底されているか	A	A	
12. 個人情報適切に管理されているか	A	A	
13. 市への報告や各種報告書の提出が適切な時期になされているか	A	B	
指定管理者記入欄			
<p>【新たに実施した取組み・改善した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用申請や許可については、利用者の方に公平に使用して頂けるよう随時、市と協議を行っており、減免の取り扱いについても、市と連携をとりながら適正に利用できるように対応した。 ・支援センター、一時保育の職員は全員、保育士の資格を有している。また、学童の職員は昨年度、放課後児童支援員の資格を全員取得し、専門的な知識を有している。 ・緊急対応時の体制強化 職員体制が変更になり、新たに緊急連絡網を作成した。昨年度と同様、緊急時・悪天候の場合でも、常勤や近隣の職員が出勤し施設の状況把握、開館が出来るような体制を整備している。 ・防災・防犯訓練の徹底 防災訓練を毎月、想定を変えて実施している。長期休みの際は、学童の子供も参加できるように防災計画を立てている。また、緊急時に備え、利用者が安全に避難できるよう安全確保に配慮している。今年度は消防士立会いの元、訓練を行ない避難誘導時の指導を受け、防災知識を高めた。その他に、初めての利用者には施設の説明と共に、緊急時に備えた説明もしている。 ・個人情報の管理 個人情報は必ず鍵のかかる書庫に保管し、退勤する際、戸締り確認表にて再度確認を徹底している。 			
<p>【今後の取組み・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の急な体調不良や加配置などに備え、非常勤職員の雇用を予定している。 ・年々、自然災害による被害も拡大しているので、現状に合わせた想定・マニュアルを更新していく。 			

② 独自事業の実施状況

評価項目	指定管理者	施設所管課	
	自己評価	評価	特記事項
1. 事業計画書で予定した独自事業は実施されているか	A	A	
2. 独自事業の実施にあたり必要に応じて保険に加入しているか	A	A	
3. 独自事業の実施にあたり広報等を行い、利用者の拡大を図っているか	A	A	
指定管理者記入欄			
<p>【新たに実施した取組み・改善した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中部包括支援センターとの交流 今年度も中部包括支援センターと連絡を取り合い、月に1度、地域の高齢者と利用者が交流を図れるようにしている。支援センターで行った「富里高校サマーコンサート」に招待したり、中部包括支援センターで開催する「お芋堀り」に招待されたり、去年より、交流の幅が広がりつつある。また、職員がボランティアとして包括農活に参加するなど積極的に関わりを持ち、畑の整備などのお手伝いを行った。今後も、密に携わっていきたいと考えている。 ・学童クラブでは、ポッチャ・富里軽便鉄道に関する紙芝居などを取り入れた。地域の方と触れ合う機会を持ったことで、2020年に開催されるパラリンピックへの興味や、富里市に関する関心を高めることが出来た。また、夏休みの映画鑑賞の際にプロジェクターを取り入れるなどして、児童たちが様々な事に触れられるようにしている。 ・ALTの受入 昨年度同様、長期休みの際に学童にALTの方を補助員として採用し、英語を使つての遊びや歌・挨拶など英語に触れる機会の提供を行った。子どもや保護者に大変好評だった。 ・一時保育 昨年度末より未満児の利用希望が多いため、0歳児でも安全に過ごせるよう保育備品を購入、環境整備を行った。連絡帳やお迎え時の報告で一日の様子をしっかりと伝え、保護者との信頼関係の構築に努めている。 ・季節の製作あそび 支援センターでは、センター室開放時に期間を設けて工作コーナー「季節の製作あそび」を設置し、予約不要で自由に参加できるようにしている。今年度は6月から、製作に参加した際に、スタンプを押す「スタンプラリー」を始めた。毎月、職員が季節に合わせて手作りの消しゴムスタンプを作成しており、製作と共にどんなスタンプが押せるのか楽しみにしてくれる親子が多くみられ、好評である。 ・防災訓練 消防署立会いの防災訓練を初めて行い、実際に避難する様子を見て頂いた。職員・利用者ともに防災意識が高まった。訓練後、葉山キッズ・ランドの駐車場で消防車・救急車の見学ができ、貴重な経験をすることができた。 ・葉山こども園との交流・連携 6月より、葉山こども園の園庭開放・交流会を実施、参加している。未満児用の園庭で遊んだ後、ホールにて園児による歌や遊戯・手遊びなどを披露していただいている。園児の年齢ごとの姿を見ることで、子どもの成長過程に期待が持てて楽しいと、好評である。また、葉山こども園行事「冒険の世界へようこそ」に招待してもらったり、防災訓練の際の消防車見学では、互いに招待し合ったり、支援センターで行なった「富里高校サマーコンサート」に年長組を招待するなど積極的に交流を行った。葉山こども園との定期的な会議を設けることで、地域の子育て情報の共有や緊急時の協力体制の構築に努めた。 ・英語であそぼう 支援センターの職員が、英語講師としての資格を取得し「英語であそぼう」を実施している。 			

- ・トイズクラブ

地域のボランティアグループ「とみさとトイズクラブ」と、おもちゃ文化を通しての交流会を実施。普段触れることができないような玩具を通して、年輩の人との関わりを楽しむ体験ができた。

- ・富里高校との交流

富里市唯一の高校、富里高校吹奏楽部による「サマーコンサート」を実施。

支援センター、中部包括支援センター、葉山こども園、近隣住民の方を招待し開催した。幅広い年齢層でも楽しめるよう、曲目や進行に工夫が凝らされており、楽器や生演奏に触れる貴重な体験をすることができたといった喜びの声が聞かれ、地域一体で交流の場を楽しむことができた。音響やスペース・運搬など心配な事が多かったが、富里高校・市役所の方・地域の皆様の協力を得て、無事に開催することができた。

- ・父親の子育て参加

父親が来館しやすい支援センターを目指し、父子で遊びに来た際に写真とコメントをもらい掲示させていただいている。

掲示することで、父親の支援センター利用が周知され、父子または家族での利用が増えている。今後も利用者の方には積極的に声かけをしていきたい。

- ・葉山公園

職員有志の「葉山公園をきれいにする会」では、隣接している公園の管理を行い、毎朝、清掃をしっかりと行っている。

また、遊具の安全点検や砂場の管理・植木の害虫駆除・犬、猫の糞の始末などを行っている。また、公園の使い方についてのお知らせを掲示するなど、利用者が気持ちよく使えるようにしている。有志で、プランターに花を植えている。わずかではあるが、公園に花があるということで、大人も子どもも季節を感じ、また、花を大事にする気持ちなどが生まれ、ちょっとした癒しになっている。

- ・ワールドライブラリー

7月より、ワールドライブラリーを導入した。3ヶ月に1回、世界の絵本が10冊届くシステムで、世界中の出版社の優れた絵本を翻訳したものに触れ、世界を知るきっかけ作りになっている。日本の絵本とは違うイラストや内容・仕掛け絵本などが子ども達にとっては新鮮で、飽きることなく楽しんでいる。

【改善点・今後の取組み】

- ・北部地区の充実

北部地区に支援センターがない為、北部コミュニティセンターでの移動支援が喜ばれている。今年度は北部地区の充実の一環として、アクセスが良く、利用しやすい新木戸大銀杏公園での移動支援を11月に予定している。公園で遊んだ後、みんなでランチを楽しむ計画を予定している。

- ・イクメン向けイベントの開催

12月に育児講座「お父さんと一緒に3B体操」を予定している。普段、触れ合う機会が少ないお父さんとの時間を楽しんでいただけるよう、土曜日に設定。なるべく多くの方に参加してもらえよう、早めに開催のお知らせを掲示している。

- ・ワールドライブラリーのイベント

新たな試みとして、ワールドライブラリーによるおはなし会を12月に予定している。

- ・利用者負担の事業について

利用者に一部費用を負担して頂き、講師を招いての子育て講座の開催を検討中。また、場合によっては材料費の一部負担も検討中である。

③ 施設の維持管理状況

評価項目	指定管理者	施設所管課	
	自己評価	評価	特記事項
1. 協定書等で定める保守管理業務が適切に実施されているか	A	A	
2. 協定書等で定める清掃業務が適切に実施されているか	S	S	
3. 協定書等で定める施設の管理業務が適切に実施されているか	A	A	
4. 備品購入を行った場合、備品台帳を整備するなど適切に管理されているか	A	A	
指定管理者記入欄			
<p>【新たに実施した取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各点検表を用いて、月1度、施設内点検と室外機の点検を行なっている。今年度は、各事業の日誌の他に、管理日誌も取り入れ、毎日、施設外・施設内・掃除の点検も行なっている。 ・7月 清掃業者による、床の全面清掃を実施した。 			
<p>【改善点・今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコンのフィルターの掃除 ・外装の掃除 ・換気扇の掃除 ・カーテンのクリーニング 			

2 サービスの質に関する評価

① 基本的事項

評価項目	指定管理者	施設所管課	
	自己評価	評価	特記事項
1. 利用者に対する言葉遣いや態度等の接遇が適切であるか	S	S	
2. 広報物が見やすく作成され、効果的な情報提供を行っているか	A	A	
3. 職員の資質向上のための研修等を実施しているか	A	A	
指定管理者記入欄			
<p>【新たに実施した取組み・改善した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会に参加し、資質向上に努めた。 「発達障害児など配慮を必要とする子どもへの支援」 「妊娠期から生後6ヶ月期の子育て支援の必要性～母親・母体」 「市町村相談員及び子育てサポーターリーダー等のための家庭教育研修講座」 「子育て支援担当者研修会」(視察研修) ・イベント情報や、イベントでの様子など、利用者にわかりやすく館内に掲示している。 ホームページやSNSでも掲載し、積極的に外部へ発信を行っている。 			
<p>【改善点・今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も職員の資質向上のために、研修への参加を推進していく。 			

② 維持管理業務

評価項目	指定管理者	施設所管課	
	自己評価	評価	特記事項
1. 施設は清潔に保たれ、整理整頓がされているか	S	S	
2. 事故の未然防止のため、定期的に設備や備品の確認を行っているか	A	A	
3. 文書管理に関する規定を定め、文書が適切に管理・保管されているか	A	A	
4. 電気、水道等の使用量削減など、環境に配慮した取組がされているか	A	A	
5. 管理運営費削減のための取組がなされているか	A	A	
指定管理者記入欄			
<p>【新たに実施した取組み・改善した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに管理日誌を取り入れ、毎日、施設外・施設内・清掃点検を行なっている。 ・節電への取組みなど、職員一同、経費削減に努めている。 			
<p>【改善点・今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も各事業、稼働時間以外の節電に努めていきたい。 			

③ 運営業務

評価項目	指定管理者	施設所管課	
	自己評価	評価	特記事項
1. 平等な利用を確保し、公平な運営を行っているか	A	A	
2. 独自事業の実施にあたり、事前調整や広報など円滑な実施に努めているか	S	A	
3. 利用者満足度を向上させるための方策を講じているか	A	A	
4. 利用者アンケートの結果を業務改善に反映させているか	A	A	
5. 自己評価を実施し、管理運営の見直しや業務の改善を行っているか	A	A	
6. クレームに対して適切に対応し、以降の運営に活かされているか	A	A	
7. 利用者同士の交流、気軽に子育ての相談ができる環境作りを行っているか	A	A	
8. 施設を子育てネットワークの拠点として活用しているか	A	A	
指定管理者記入欄			
<p>【新たに実施した取組み・改善した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 去年、行なったアンケートで「生の演奏に触れたい」という要望を元に、「サマーコンサート」を開催した。「0歳児が利用できる日を増やして欲しい」という声から、0歳児の日の他に0歳児が参加できる育児講座を設定し、0歳児のみ利用できる日を増やした。 ・ 育児講座・イベント利用者アンケートの実施 今年度は育児講座・イベントの後に簡単な感想を頂いている。利用者の声を元に、今後には生かしていけるようにしている。 ・ 平等な利用・公平な運営 一時保育事業では、公平・公正に利用していただけるように、昨年度と変わらず、予約受付の際に目的を確認し、なるべく多くの方に利用できるように配慮している。利用申請について、不明瞭な事があった場合は、市に相談し、平等に利用していただけるようにしている。 ・ 利用者同士が交流しやすく、子育ての相談がしやすいよう穏やかな雰囲気を保ち、居心地良くすごせるよう配慮している。 また、利用者同士が関わりやすいような環境作りを目指している。 <p>※独自事業については ②独自事業の実施状況に記載。</p>			
<p>【改善点・今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後、行なうアンケートの結果を反映させ、より良い運営に取り組んでいきたい。 ・ 今年度の利用状況を分析し、より年齢にあった講座や支援・活動を検討していく。 			

3 サービス提供の継続性及び安定性に関する評価

① 施設運営及び事業収入の状況

評価項目	指定管理者	施設所管課	
	自己評価	評価	特記事項
施設運営及び事業収入の状況			
事業収支について収支計画書と乖離がないか	A	A	
管理運営経費は内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか	A	A	
指定管理者の経営状況			
監査報告書に異常な指摘事項はないか	A	A	
財務諸表に異常値がなく、前期比変化が大きい場合、その理由は妥当か	A	A	
指定管理者記入欄			
【特記事項】			

■総合評価基準

評価	評価基準
優良	すべてが A または S であり、S が 4 割以上である。
良好	A または S が 8 割以上で C を含まない
一部課題あり	すべてが B 以上の評価である
要改善	評価項目に C が含まれている

■総合評価

指定管理者		施設所管課	
総合評価 (自己評価)	良好	総合評価	良好
<p>【成果・向上を図った点】</p> <p>運営開始から2年目を迎え、市民の方々に多くご来館して頂き、利用者からの温かいお言葉を頂き、職員も大いに励まされている。今後も、親しみやすい、こども館を目指していきたい。</p> <p>また、大きな事故・怪我もなく運営が出来ているのは、施設維持管理の点検を徹底し、こども館全体の状況を職員全体で、共通理解することが安全の確保につながっている。</p> <p>職員に関しては、専門知識だけではなく、他の施設見学や研修会などにも参加し、資質向上に努めている。</p> <p>個々の事業において、特に力を入れて行なったのが、「地域交流」「独自事業」の2点である。</p> <p>「地域交流」においては、大きなイベントとして、富里高校の吹奏楽部を招き「サマーコンサート」を実施した。</p> <p>富里市唯一の高校との初めての交流ということもあり、なるべく多くの地域の方に参加していただきたいという想いから、支援センター利用者だけではなく、こども館の一時保育・学童の子ども達をはじめ、中部包括支援センターの方々、葉山こども園の園児、近隣住民の方を招待し開催した。幅広い年齢でも楽しめるように曲目・進行を工夫して下さり、また、生徒手作りのプログラムや子ども達へのお土産など、心のこもった対応に、参加者全員が感動した。参加者からは、「貴重な体験が出来た」「子どもと行ける演奏会がないのでありがたかった」「みんな楽しめる演奏会だった」と好評だった。初の試みということもあり、音響やスペース・運搬など、心配なことが多かったが、富里高校・市役所の方・地域の皆様の協力を得て、無事、開催する事ができたと思う。来年度以降も、富里高校の協力を仰ぎ、演奏会を開催していきたいと思う。</p> <p>その他、「地域との交流」として、夏の「ふるさと祭り」に向けて、支援センターで「くまちゃん音頭」を取り入れた。曲を流すことで、小さいお子さんも自然と体を動かし、リズムに乗っている姿を見るこ</p>		<p>【評価すべき点】</p> <p>平成29年度に引き続き、サマーコンサートやワールドライブラリー、今後予定している新木戸大銀杏公園での移動支援など新たな交流・独自事業を実施している点について評価します。今後も、こども館が子育てネットワークの拠点となるための取組みに期待しています。</p> <p>また、これまで事故なく運営できているのは、日頃の安全に対する取組みの結果ですので、引き続き、利用者が安全快適に利用できる環境を整えてください。</p>	

<p>とができ、微笑ましかった。また、親世代からは「懐かしい」という声をたくさん聞き、一緒に踊るお母さんも多くみられ好評だった。「今年はふるさと祭りに参加して一緒に踊った」という声も多く聞かれた。</p> <p>「独自事業」ということで、新たに、ワールドライブラリーを導入した。一般の書店では手に入りにくい「世界にある様々な絵本」を通して、世界と出会い、世界を知るきっかけ作りにつなげている。日本の絵本とは違うイラストや色彩、また仕掛け絵本など子ども達に人気である。</p> <p>その他に、昨年、実施した「利用者アンケート」で「0歳児が利用できる日を増やして欲しい」という意見への取り組みとして、利用日に加え、0歳児のみが参加できる育児講座を開催した。</p> <p>また、「北部地区の充実」・「昼食時間の設定」という意見から、11月に新木戸大銀杏公園での移動支援を計画している。現状では、支援センター内でのランチタイムは難しいが、気候の良い時期の移動支援で昼食時間を共に過ごし、いつもとは違う雰囲気を楽しみたい。</p> <p>今後、11月にアンケートを実施予定だが、利用者様の意見をもとに、ニーズに合わせたこども館の運営を心掛けていきたいと思う。</p>	
<p>【課題・今後に向けて】</p> <p>昨年度、利用者アンケート実施時期が遅れた為ニーズ把握が遅れてしまった。今年度は、11月には実施できるようにし、来年度の運営に生かしていきたい。予想以上の自然災害が年々多くなっているため、改めて避難体制などの見直しやマニュアルの更新を行っていく。他、多くの市民の方々に、こども館を周知していただく為に、市役所や関係施設での広報物掲示を考えている。また、ホームページ・SNSでの外部発信を引き続き行っていく。</p> <p>今年度の利用状況を分析し、より年齢にあった講座やニーズに合わせた支援・活動を検討していく。</p> <p>今後、講師を招いての育児講座を検討している。場合によっては、一部負担や材料費の徴収を検討中である。</p>	<p>【課題・今後に向けて】</p> <p>前回の課題として指摘した、適正な利用者負担の観点からの収入増については、安定的な運営や利用者への還元にも繋がりますので、事業を実施する際は、常に念頭に置いて計画をお願いします。</p> <p>事務の効率化や各種事業の実施方法の見直し、人員配置について検討を行うなど、これまでの運営を振り返り、時間外勤務の削減など労働環境向上のための取組みを積極的に行ってください。</p> <p>また、各種報告書の提出や事業実施にあたっての調整について、時間を要してしまうことが見受けられますので、計画的に事務を進めてください。</p> <p>なお、これらの課題の解決には、現場スタッフとサポート職員との連携を密にして、現場スタッフの過度の負担とならないよう対応をお願いします。</p>